

街道の駅からの小さな旅

てくてくてくてくて

甲斐のくに

第8駅 山梨市



甲府盆地東部にある山梨市は、  
ブドウ畑や、桃畑が辺り一面に広がる果樹地帯。  
その合間を流れる笛吹川沿いには、  
歴史と文化が感じられる、万力公園が…。  
豊かな自然に彩られた穏やかな散歩道を  
季節を感じる風に吹かれて、てくてくと…。



01

## 初代根津橋の親柱と根津橋

山梨市生まれて甲州財閥の一人である根津嘉一郎は、大正12年私財を投じて県下初の鉄骨コンクリート橋を建設。現在の橋の脇に初代の橋の親柱を見ることができ。



02

## 根津嘉一郎の銅像

「鉄道王」と称された根津嘉一郎の数々の偉業を後世に伝えるべく、こうと万力公園内に銅像を建設。銅像の高さは約5メートルある。



03

## せせらぎの広場

万力公園と笛吹川の間にある。芝生の広場と小川の流れが心地よい。ホテルの観賞も楽しめる憩いの場。



04

## 犬養孝万葉歌碑

文学博士・犬養孝の歌碑。傍らに設置されたスイッチを押すと、犬養氏の音声解説が流れる。



05

## ちどり湖

万力公園の北端、農業用水の貯水池として造られた人工湖。周辺には柳や桜の並木道がある。



06

## 差出の磯の石碑

まるで磯のように見える風景から「差出の磯」と名付けられた地は、古来より多くの歌が詠まれている。



07

## 茶室「良庵」

木々の緑と季節の花を愛でることができ茶室。茶会、歌会だけでなく、講習会など多目的な利用もできる。



08

## 街の駅やまなし

情報発信と交流の拠点。県産フルーツを使ったメニューが人気のカフェがあるほか、足湯もある。



てくてく  
歩きの  
途中で...



万力公園の木陰で、すてきなママと赤ちゃんに出会いました。「私は地元出身なので、幼い頃からこの公園に来ています。妊娠中のときもよく散歩に来ていました。ここは自然が豊かで、四季折々の風景が楽しめます。今年からは子どもと一緒に散歩できて、とてもうれしいです」と優しい笑顔を見せてくれました。

春は桃源郷、秋は枯露柿ころがきのれん  
「果樹王国やまなし」を目で楽しむ



皮をむいた柿を天日で乾燥する際に、柿全体に日が当たるように、コロコロと回して位置を変えたことから名付けられた、といわれている「枯露柿」。産地として知られる甲府盆地東部に位置する甲州市松里地区は、秋も深まると軒先につるされた柿の鮮やかな色に周囲の風景も美しく染まる。昔から変わらない晩秋の風物詩。

